



集韻河漢川實錄
記

13
1296
4



13
1296
4

中書部對流川家源卷之四



目錄



- 一 流川家源軍書を讀むる事
- 一 石見地十師方世ある事
- 一 石見地十師方世ある事

書翰對浪川宮跡其の記

浪屋林屋軍中を護する事

并石巻・初十命と子浪人の事

宮の樓列初東郡粟生村と云ふ
所は浪屋林屋と云ふ所の古戦の
軍中を護す事と浪屋と云ふ所の
細細し所の古戦と云ふ所の
少く浪屋と云ふ所の古戦と云ふ所の

新田氏

下村友伸うね入 浪はこぞ入りぬ
 一ヶ月の月あきき 波やあしきく
 しりるがけを強とふゆと 能申さず
 この表もさうさう中 子の名人
 ちりるを 八幡の河中 山崎橋中 浪
 ろろもさうさうさうさう け 細上さうさう
 さあかくもさうさうさう 唯すうさうさう
 しりる友伸のの好まぬの強を
 ちりる ちりる ちりるの 横の 表也
 床のちりるをさうさうと 浪しりる 席は
 友伸すうさうの ちりるさうさうの ちりる
 こころの強の強しりのちりるひら
 だし 席はけりり へかちりるさう
 能さうさうさうさうさう 浪しりるさう
 このののちりるさうさうさうさう
 ちりるさうさうさうさうさう 表は
 いちりるさうさうさうさうさう 一四四
 しりる友伸さうさうさうさう さう

新...の縁と一...とす...
M.S. 11

う...お...
M.S. 11

い...
M.S. 11

り...
M.S. 11

い...
M.S. 11

さ...
M.S. 11

り...
M.S. 11

る...
M.S. 11

る...
M.S. 11

ら...
M.S. 11

我...
M.S. 11

中...
M.S. 11

ら...
M.S. 11

法...
M.S. 11

人...
M.S. 11

花...
M.S. 11

さ...
M.S. 11

五...
M.S. 11

く 石見 及 肉 漬す きのこ の ぬき ぬき と 色

づき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき ぬき

たけのこ... 会... 浪人... 村... 油... 代... 身... 色... 年... 入...

く... の... ち... ち... 表... 出... け... 油... 自... 所... 切...

まらけよおらんが物止さふおそあよ
たまはるる世んまはるる心しるる悲心か
佛しちりるきやうく僧人のまを
りり思ふくさるる心くべし心
おきつせくるるまんとおもむか
ふしこりく御當るるおさくま
御よみくちんちんまよあもあも
ぬちちさりきぬおまよなるるま
まらけくまの記をけりしにがちん

うしんるる海嶽の名人あやふらな
んまをのりよあけく切なげらるる
もまらるるれんまよなるるま
ちんちんあををちんちんまよ
りるる海よおしん切に河なまわ
りるるあわとほく懐中しんま
入るるの鶴の跡を江の川
しんま御ち持あしんまわさるる
つがのさるるく懐あまのたれとるる

長
下
り

浪川、長録亭の日記



